

平成 23 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 11 月 11 日

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3386 URL <http://www.cosmobio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠松 敏明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務部長 (氏名) 田中 知 (TEL) 03-5632-9600
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 11 月 14 日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 3 四半期	5,270	7.8	730	25.0	700	29.0	396	18.8
22 年 12 月期第 3 四半期	4,890	22.9	584	52.5	543	40.8	333	38.9

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	6,588.11	—
22 年 12 月期第 3 四半期	5,520.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	6,436	5,251	74.5	80,842.78
22 年 12 月期	6,170	5,057	74.9	76,418.19

(参考) 自己資本 23 年 12 月期第 3 四半期 4,792 百万円 22 年 12 月期 4,621 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
23 年 12 月期	—	800.00	—		
23 年 12 月期(予想)				1,000.00	1,800.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 12 月期の連結業績予想 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	7,529 12.8	765 9.2	783 23.2	433 16.0	7,170.68

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年12月期3Q	60,480株	22年12月期	60,480株
23年12月期3Q	1,200株	22年12月期	－株
23年12月期3Q	60,213株	22年12月期3Q	60,480株

(注意事項)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境につきましては、バイオ研究支援市場全体としては弱い動向でした。民間企業の研究開発活動は引き続き堅調でしたが、大学・公的研究機関では東日本大震災による予算執行の抑制等もあり、研究開発活動は低調でした。一方、為替レートは当第3四半期連結累計期間平均80円/ドル（今期計画90円/ドル）でありました。

このような環境下、当社グループは、新規仕入先・商品の開拓、プロモーション及び販売促進に努め、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,270百万円（前年同期比7.8%増）、売上総利益は2,328百万円（前年同期比12.3%増）、売上総利益率は44.2%（前年同四半期実績42.4%）となりました。

販売管理費等の費用面につきましては、節減に努め、1,598百万円（前年同期比7.4%増）といたしました結果、営業利益は730百万円（前年同期比25.0%増）、経常利益は700百万円（前年同期比29.0%増）、四半期純利益は396百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用試薬3,694百万円（前年同期比1.7%減）、機器1,464百万円（前年同期比46.1%増）、臨床検査薬111百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ432百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が631百万円、有価証券が197百万円増加した一方、売上債権（受取手形及び売掛金）が331百万円減少したことによるものです。固定資産につきましては、投資有価証券が132百万円減少したこと等により166百万円減少いたしました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,436百万円（前連結会計年度末比266百万円増）となりました。

（負債）

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ未払法人税等が96百万円増加したこと等により54百万円増加いたしました。固定負債につきましては、17百万円増加いたしました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における負債は1,184百万円（前連結会計年度末比71百万円増）となりました。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ194百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,251百万円となり、自己資本比率は74.5%（前連結会計年度末74.9%）となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間の当期純利益が396百万円となったこと、株主に対する利益還元の一環として配当を157百万円（内、中間配当48百万円）実施したこと及び自己株式を67百万円取得したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が740百万円、売上債権の減少が331百万円、法人税等の支払いが206百万円であったことを主因に、964百万円の収入（前年同四半期は274百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、106百万円の支出（前年同四半期は222百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、226百万円の支出（前年同四半期は72百万円の支出）となりました。これは主に、配当の支払による157百万円の支出、自己株式の取得による67百万円の支出によるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、当期首の1,181百万円から621百万円増加して1,803百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月14日の決算発表時に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

④ 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ0百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は13百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始における資産除去債務の変動額は25百万円であります。

② 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,611	980
受取手形及び売掛金	1,904	2,235
有価証券	804	606
商品及び製品	710	684
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	11	17
その他	115	203
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	5,153	4,720
固定資産		
有形固定資産	192	163
無形固定資産		
のれん	50	61
その他	126	130
無形固定資産合計	177	191
投資その他の資産		
投資有価証券	614	746
関係会社株式	11	11
その他	292	338
貸倒引当金	△5	△2
投資その他の資産合計	912	1,093
固定資産合計	1,283	1,449
資産合計	6,436	6,170

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	373	397
短期借入金	25	20
未払法人税等	211	115
その他	275	298
流動負債合計	885	831
固定負債		
退職給付引当金	167	172
役員退職慰労引当金	24	15
負ののれん	10	12
その他	96	80
固定負債合計	299	281
負債合計	1,184	1,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	2,764	2,524
自己株式	△67	—
株主資本合計	4,836	4,664
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	0
繰延ヘッジ損益	△44	△43
評価・換算差額等合計	△44	△43
少数株主持分	459	435
純資産合計	5,251	5,057
負債純資産合計	6,436	6,170

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,890	5,270
売上原価	2,817	2,941
売上総利益	2,073	2,328
販売費及び一般管理費	1,488	1,598
営業利益	584	730
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	19	—
その他	12	25
営業外収益合計	40	33
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	81	63
営業外費用合計	82	63
経常利益	543	700
特別利益		
固定資産売却益	0	0
保険解約返戻金	14	67
子会社清算益	13	—
その他	3	1
特別利益合計	32	69
特別損失		
固定資産除却損	0	1
災害による損失	—	5
その他	—	22
特別損失合計	0	29
税金等調整前四半期純利益	575	740
法人税等	227	314
少数株主損益調整前四半期純利益	—	425
少数株主利益	14	28
四半期純利益	333	396

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	575	740
減価償却費	41	44
のれん償却額	17	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△107	9
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	△5
受取利息及び受取配当金	△8	△8
支払利息	0	0
固定資産除却損	0	1
子会社清算損益(△は益)	△13	—
為替差損益(△は益)	8	9
持分法による投資損益(△は益)	△19	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	—
売上債権の増減額(△は増加)	393	331
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26	△20
仕入債務の増減額(△は減少)	△164	△22
その他	△37	0
小計	665	1,090
利息及び配当金の受取額	32	13
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△423	△206
法人税等の還付額	—	67
営業活動によるキャッシュ・フロー	274	964
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10
有価証券の取得による支出	—	△101
有価証券の売却及び償還による収入	329	200
投資有価証券の取得による支出	△262	△202
投資有価証券の売却による収入	15	14
有形固定資産の取得による支出	△14	△31
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△51	△20
無形固定資産の売却による収入	—	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△258	—
子会社の清算による収入	25	—
その他	△5	44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222	△106

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	5
自己株式の取得による支出	—	△67
配当金の支払額	△72	△157
少数株主への配当金の支払額	—	△5
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72	△226
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28	621
現金及び現金同等物の期首残高	1,411	1,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,382	1,803

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。